

仙台市農業振興協議会の開催状況について

1. 仙台市農業振興協議会の概要

農業経営の改善や食料自給力の向上を図り、農業者の経営所得安定に関する事業を効果的に展開するため、米の需給調整、制度内容の周知、転作作物の作付確認等の業務を行うとともに、併せて、耕作放棄地の再生利用や担い手の育成・確保に向けた活動を行っている。

2. 開催状況

(1) 平成 26 年度 第 2 回 農業振興協議会総会

①日時：平成 27 年 1 月 30 日（金） 午前 10 時～

②場所：青葉区役所 9 階第二会議室

③内容

ア 報告事項（平成 26 年度の事業実施経過報告）

・生産調整等実施状況

※米の生産実績	15,865 t	(面積換算 3,154ha)
※転作総面積	2,194.5ha	
内訳 集団転作	1,124.9ha	
個別転作	975.2ha	
その他（新規需要米・加工用米等）	94.4ha	

・経営所得安定対策交付予定

※米の直接支払交付金	2,440 件	213,068 千円
※水田活用の直接支払交付金	210 件	604,315 千円

・耕作放棄地対策部門の活動実績

国の「耕作放棄地再生利用緊急対策事業」で耕作放棄地解消 26 a 継続。

・担い手育成部門の活動実績

担い手育成・確保のための活動として、農業経営改善計画の作成相談会、全国の担い手サミット参加への支援など実施

イ 協議事項について

・第 1 号議案 平成 27 年度水田農業の基本的な進め方について
水田農業部門の基本方針及び重点推進事項の見直し

・第 2 号議案 平成 27 年産米認定方針作成者別の生産数量目標について

※米の生産目標数量	15,582 t	(面積換算 3,092ha)
※米の自主的取組参考値	15,332 t	(面積換算 3,042ha)

・第 3 号議案 稲作農業の体質強化緊急対策の実施について

国の平成 26 年度補正予算で実施する米価下落対策の「稲作農業の体質強化緊急対策事業」に取組むことを決定。